

FX NEWS PRESS

2024年
7月号

2024年7月3日発行
FXニュースプレス
(No.211)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

CFTCの円売り越し拡大に注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！
- ▶ 最新のセミナー情報はHPで公開！

詳しくはホームページをご覧ください



AIゴールド証券

<https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

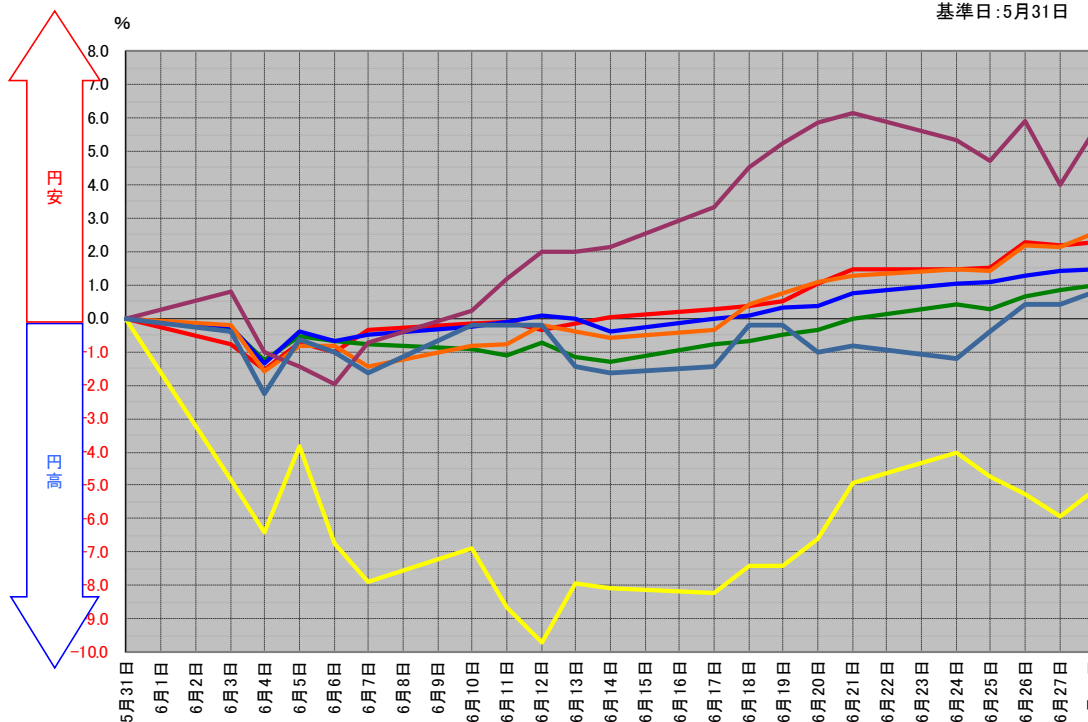
米ドル円 (基準値: 157.295) ユーロ円 (基準値: 170.645) ポンド円 (基準値: 200.43) 豪ドル円 (基準値: 104.65)
ペソ円 (基準値: 9.265) ランド円 (基準値: 8.365) トルコ円 (基準値: 4.88) 系列12

6月28日時点評価

基準日: 5月31日

順位

前月比



6月5日 カナダ中銀政策金利

カナダ銀行 (BOC) は政策金利を現行の5.00%から0.25%引き下げて4.75%にすることを決めたと発表。市場の予想通りとなった。ただ、マックレムBOC総裁が会見で「金融政策はもはやそれほど引き締める必要はない。政策金利を引き下げることが適切」「インフレが引き続き緩和し、目標の2%に向かって進んでいるという確信が高まるなら、政策金利のさらなる引き下げを予想するのは妥当」との見解を示した。

6月6日 ECB政策金利

欧州中銀 (ECB) は市場予想通り政策金利を0.25%引き下げたものの、今回の利下げについては織り込みが進んでいたため、ECBの発表を受けてユーロ買い・ドル売りで反応。市場では「今後の利下げに慎重なタカ派的な利下げ」との受け止めもあり、21時30分過ぎには1.0902ドルと日通し高値を更新した。もっとも、明日7日に5月米雇用統計の発表を控えており、ユーロ買いの勢いは長続きしなかった。

6月7日 米雇用統計

5月の米雇用統計は、非農業部門雇用者数 (NFP) が予想を大きく上回る増加を示した一方、失業率は4.0%に悪化し、強弱まちまちな内容ではあった。ただ、平均時給は前年比で4.1%上昇し、インフレの粘り強さを示唆する内容となったことで、市場はFRBの年内利下げ期待を後退させており、9月の利下げはほぼ無いとの見方に変化したことでドル買いが強まり、157.08円まで上昇した。

6月12日 FOMC政策金利

米連邦準備制度理事会 (FRB) は今日まで開いた米連邦公開市場委員会 (FOMC) で市場予想通りFFレートの誘導目標を5.25-5.50%に据え置くことを決めたと発表した。政策金利見通し (ドット・チャート) では年内の利下げ予想回数は前回の3回から1回に減ったことや、パウエル議長の見会で、インフレはまだ高過ぎるとの認識を示したことからの買戻しが強まり、一時156.90円付近まで値を戻す展開となった。

6月14日 日銀金融政策決定会合

日銀は金融政策決定会合の結果を公表した。日銀は国債買い入れ額の減額方針を示したものの、具体的な減額計画は次回7月会合で決定するとして円売りが強まり、158円台乗せへと上伸。しかし、植田総裁会見で「7月に経済・物価のデータ次第で短期金利を引き上げることも当然ありうる」と述べたことで円売りは一巡。さらに、欧州株安を受けリスク回避の円買い圧力が加わり再び157円台割れまで下落した。

6月18日 RBA政策金利

オーストラリア準備銀行 (RBA) は市場予想通りに政策金利を4.35%へ据え置くことを決定。声明ではインフレが持続的に目標レンジに収まるには一定の時間が必要との見解を示し、インフレ・経済見通しの不確実性を強調した。金利発表直後に豪ドル円は104.02円までわずかに下押したが、ブロック総裁が今回の会合で「利上げを議論」したことを明らかにすると、一時104.61円まで切り返しの動きとなった。

6月20日 英中銀政策金利

英中銀が金融政策委員会 (MPC) の結果を公表していたが、予想通りに政策を据え置いた。ただ、9名の委員のうち、ディングラ委員とラムズデン副総裁の2名が利下げを主張していたほか、据え置きを支持した委員の間でも、据え置きがぎりぎりの決定だったことが示唆されている。発表を受けて英中銀による早期利下げの可能性が高まったとの見方からポンドドルは売りが優勢となり、1.26ドル台に再び下落した。

6月24日 円買い介入実施を警戒

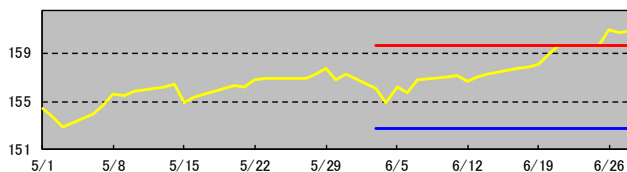
先週末の海外時間で米国の6月PMI速報値が低下予想に反して改善したことから、ドル買いが強まった。24日東京時間では、ドル買いが継続し一気に160円台乗せを試す状況となったが、神田財務官が「為替介入24時間いつでも準備」「過度な変動があれば適切に行動する」「日本の為替監視リスト入り問題はない」と円安けん制発言を行ったことから、欧州勢がドル売りで参入すると、一時158.82円まで急落した。

6月26日 ドル円年初来高値を更新

FRBによる利下げ開始が遠のく中、FRBの長期に渡る高金利の姿勢で、他の主要国との金利差に大きな開きを残しており、ドルは年初来の高値に上昇している。NY時間に入って神田財務官の発言が伝わり「足元の動きは急激」と述べていたが、一時的な反応に留まり、直ぐに切り返す展開となった。また、日米の金融政策の違いに着目した円売りが入り、1986年以来約37年半ぶりの円安水準となった。

ドル円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
152.80	159.60



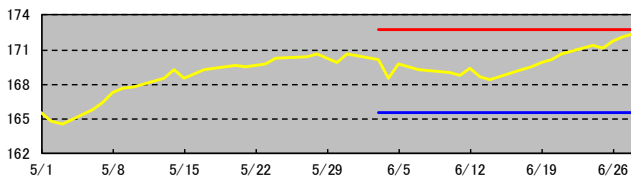
逆張り方針 評価【×】

コメント

予想レンジを上抜けて推移した。

ユーロ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
165.60	172.70



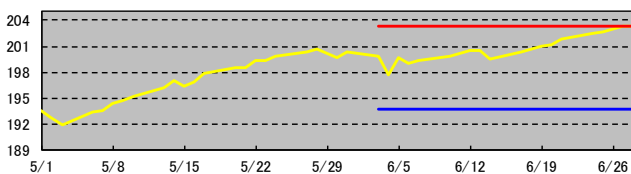
逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

ポンド円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
193.80	203.40



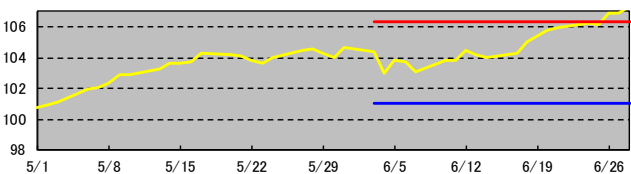
逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

豪ドル円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
101.00	106.30



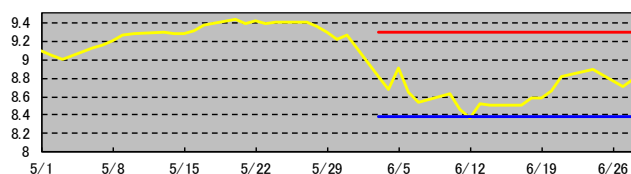
逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

ペソ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.38	9.29



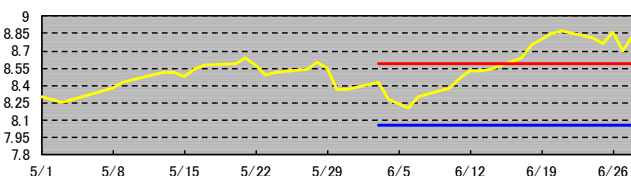
逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

ランド円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.06	8.59



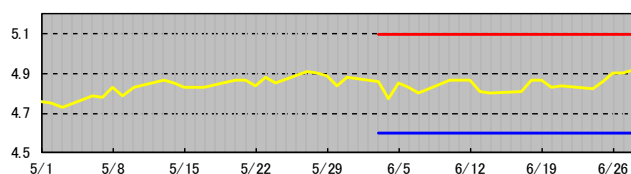
逆張り方針 評価【×】

コメント

予想レンジを上抜けて推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
4.60	5.10



逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

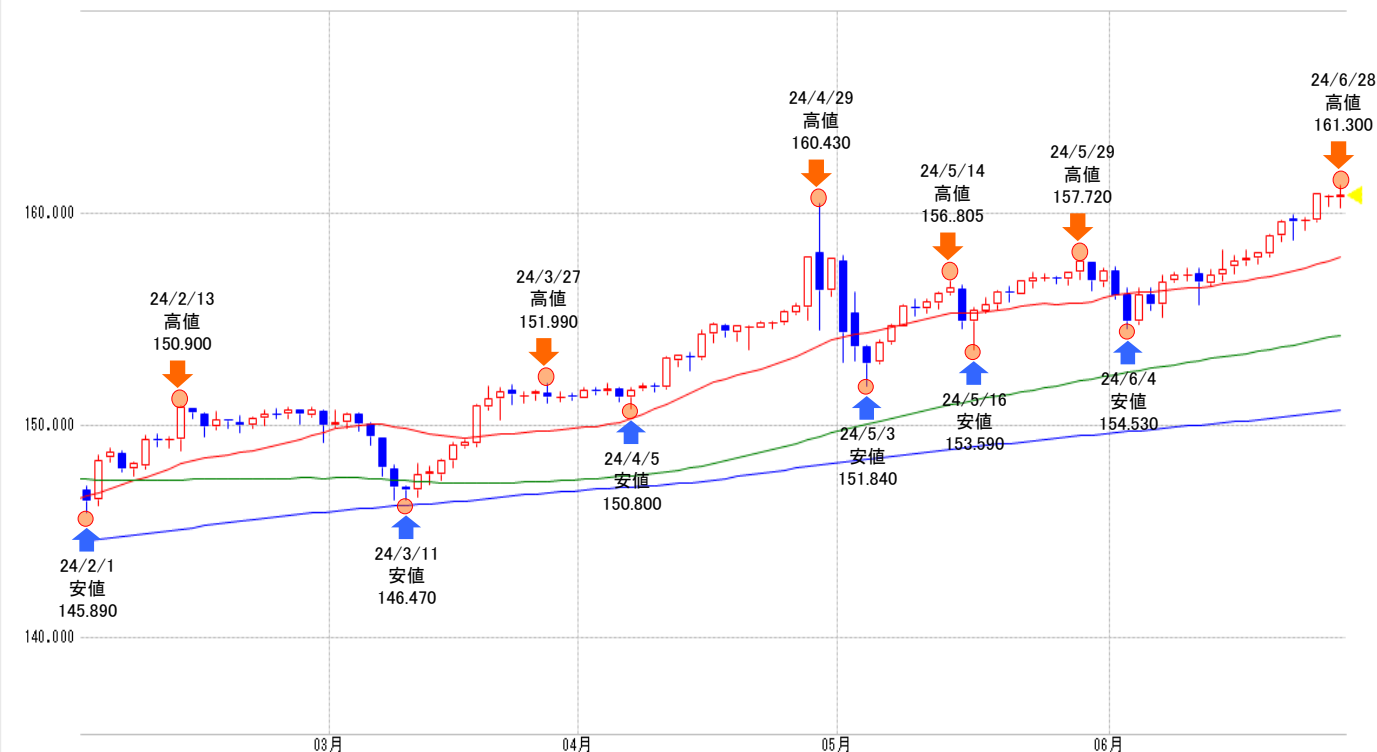
予想レンジ
↑ 164.90円
↓ 157.50円



2024年2月1日～2024年6月28日

米ドル/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、3/11安値と5/3安値を結んだ延長線をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(164.86)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/18安値(157.50)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(157.50)を下抜けた場合。この場合は6/7安値(155.10)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 23:00	6月ISM製造業景気指数	48.5	48.7	★★
7/3 21:30	5月貿易収支		-746.0億USD	★★
7/5 21:30	6月非農業部門雇用者数		27.2万人	★★
7/5 21:30	6月失業率		4.0%	★★
7/11 21:30	6月消費者物価指数(CPI) (前年比)		3.3%	★★
7/12 21:30	6月生産者物価指数(PPI) (前年比)		2.2%	★★
7/16 21:30	6月小売売上高 (前月比)		0.1%	★★
7/24 21:30	7月製造業PMI(購買担当者景気指数)		51.7	★★
7/25 21:30	第2四半期実質GDP(前期比年率)		-	★★
7/26 21:30	7月ミシガン大学消費者信頼感指数		68.2	★★

<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2024年2月1日～2024年6月28日

ユーロ/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、4/12安値と5/3安値を結んだ延長線をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(175.68)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/21安値(169.33)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(169.30)を下抜けた場合。この場合は5/16安値(167.33)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/2 18:00	6月消費者物価指数(前年比)		2.5%	★★
7/2 18:00	5月失業率		6.4%	★★
7/15 18:00	5月鉱工業生産指数(前年比)		-3.0%	★★
7/16 18:00	7月ZEW景況感指数		51.3	★★
7/18 21:15	ECB政策金利		4.25%	★★★★
7/23 23:00	7月消費者信頼感		-14.0	★★
7/24 17:00	7月サービス業PMI(購買担当者景気指数)		52.6	★★
7/24 17:00	7月製造業PMI(購買担当者景気指数)		45.6	★★
7/30 18:00	第2四半期GDP(前年比)		0.4%	★★
7/31 18:00	7月消費者物価指数(HICP)(前年比)		-	★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

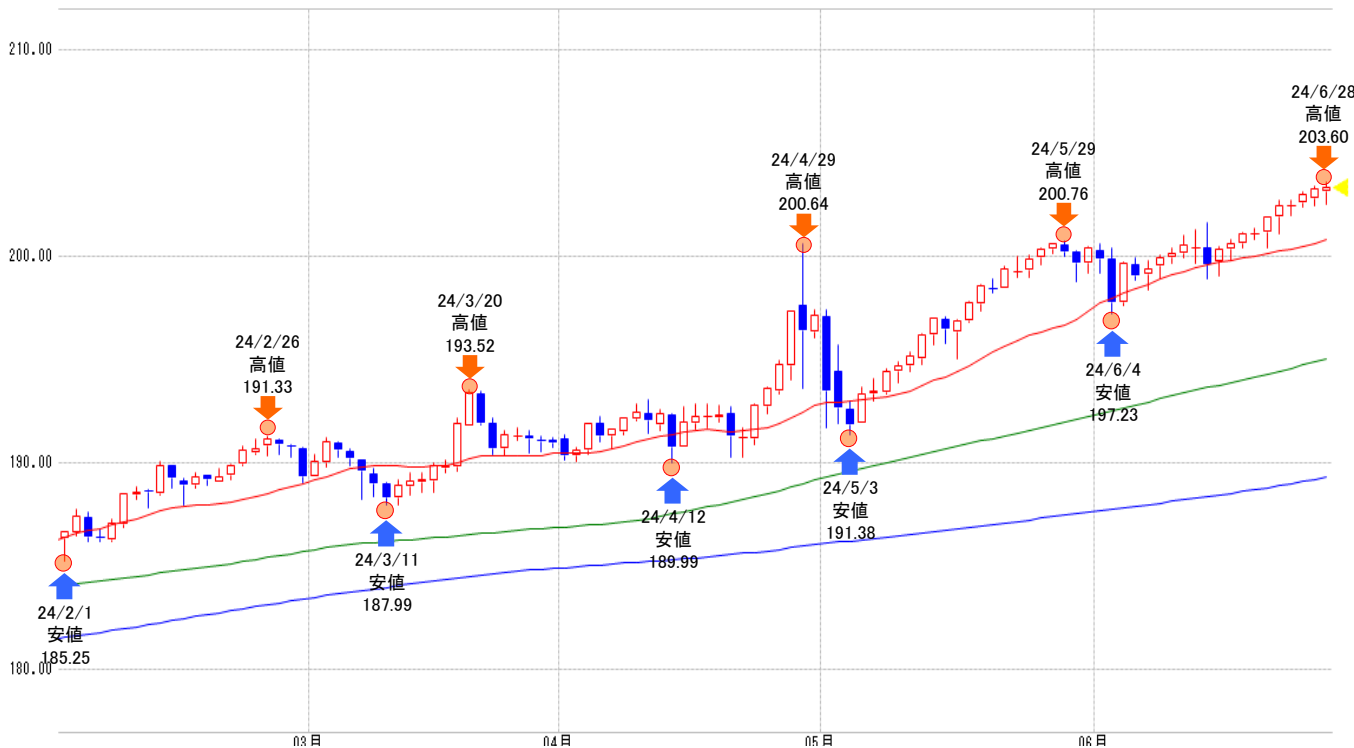
予想レンジ
↑ 207.80円
↓ 200.40円



2024年2月1日～2024年6月28日

ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、5/20安値(197.39)をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(207.77)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/19安値(200.41)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(200.40)を下抜けた場合。この場合は6/5安値(197.66)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

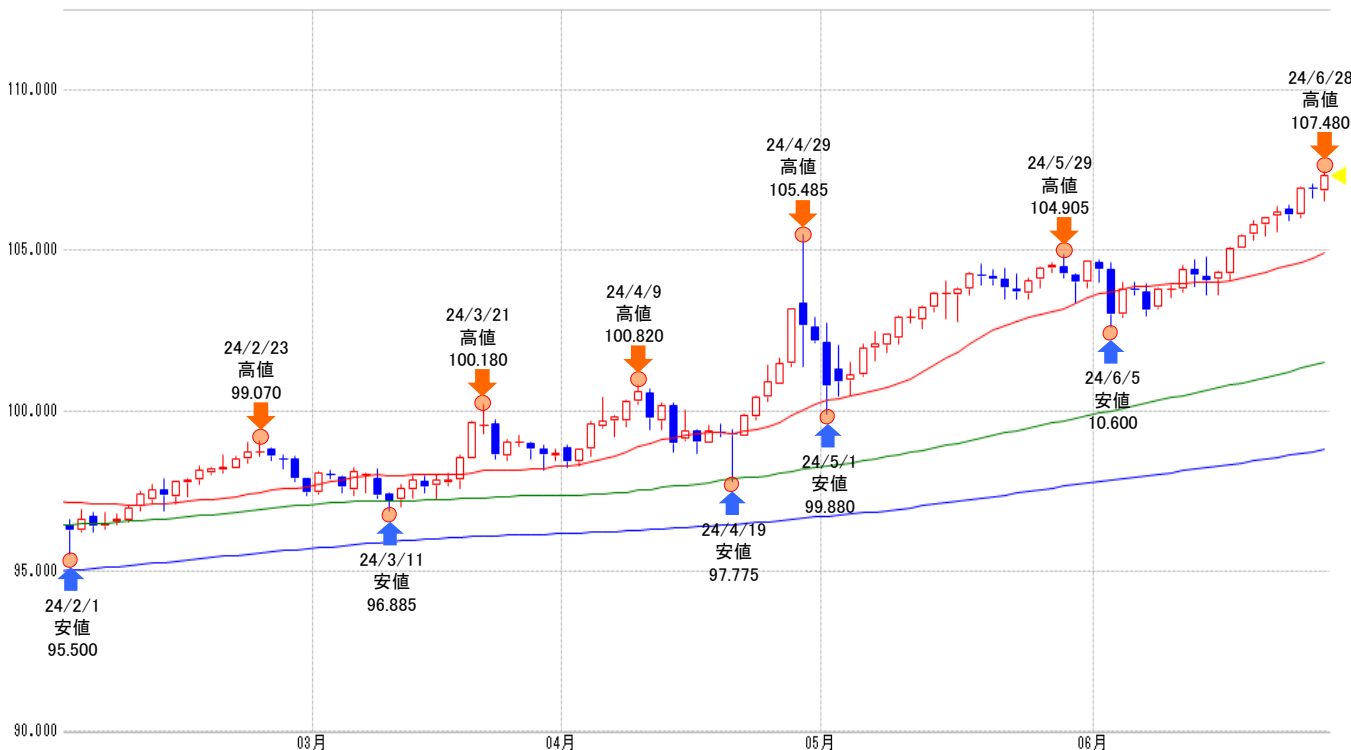
発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 15:23	6月住宅価格指数(前年比)	1.5%	1.3%	★★
7/4 17:30	6月建設業PMI		54.7	★★
7/11 15:00	5月鉱工業生産指数(前年比)		-0.4%	★★
7/11 15:00	5月製造業生産高(前年比)		0.4%	★★
7/11 15:00	5月月次GDP(前月比)		0.0%	★★
7/17 15:00	6月消費者物価指数(前年比)		0.30%	★★
7/17 15:00	6月生産者物価指数(前年比)		-0.1%	★★
7/18 15:00	6月失業率		4.3%	★★
7/19 15:00	6月小売売上高(前年比)		1.3%	★★
7/24 17:30	7月製造業PMI		51.4	★★

＜相場の格言＞群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)

2024年2月1日～2024年6月28日

豪ドル/円 【日足】

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、5/13安値(102.57)をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(110.10)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、21日移動平均線(104.91)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(104.90)を下抜けた場合。この場合は6/10安値(103.16)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

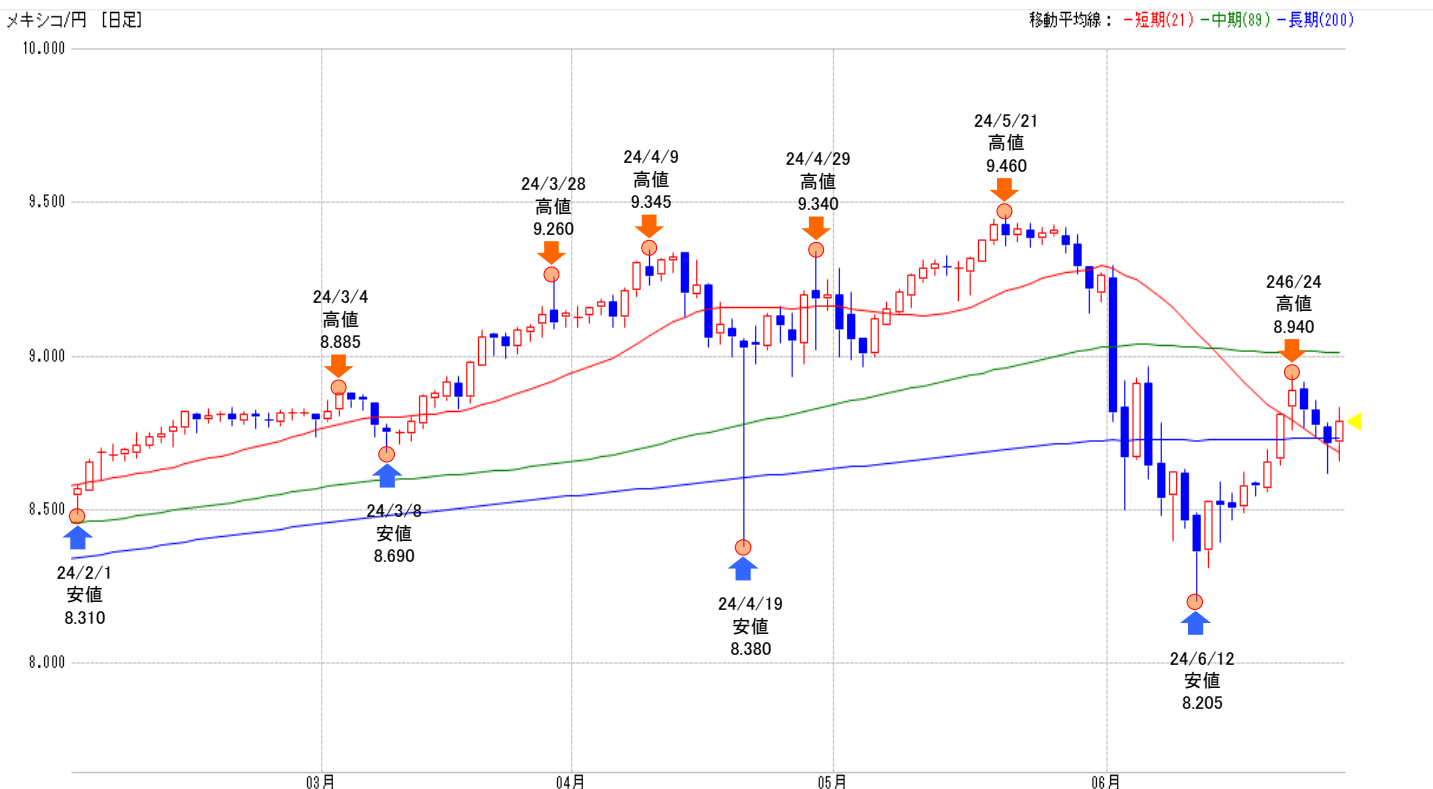
発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/3 10:30	5月小売売上高(前月比)		0.1%	★★
7/4 10:30	5月貿易収支		63.28億AUD	★★
7/9 10:30	6月企業景況感		6.0	★★
7/18 10:30	6月雇用者数(前月比)		3.97万人	★★
7/18 10:30	6月失業率		4.0%	★★
7/26 10:30	6月小売売上高(前月比)		-	★★
7/30 13:30	6月住宅建設許可(前月比)		-	★★
7/31 10:30	第2四半期消費者物価指数(前年比)		3.60%	★★
6/26 9:30	6月消費者物価指数(CPI)(前年比)		4.00%	★★

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 9.020円
 ↓ 8.420円



2024年2月1日～2024年6月28日



メイン
シナリオ 70%

実線は、12/18安値(8.215)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。89日移動平均線(9.015)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(8.425)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(8.420)を下抜けた場合。この場合は6/12安値(8.205)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/8 21:00	6月消費者物価指数(前年比)		4.69%	★★
7/12 21:00	5月鉱工業生産指数(前年比)		5.10%	★★
7/26 21:00	6月貿易収支		19.912億USD	★★
7/30 21:00	第2四半期実質GDP(前年比)		1.6%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ランド/円【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 9.000円
↓ 8.390円



2024年2月1日～2024年6月28日

ランド/円【日足】

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、2/23安値と3/11安値を結んだ延長線をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(9.000)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/12安値(8.395)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(8.390)を下抜けた場合。この場合は6/6安値(8.180)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
7/5 21:30	カナダ	6月失業率		6.20%	★★
7/16 21:30	カナダ	6月消費者物価指数(前年比)		2.9%	★★
7/18 時間未定	南アフリカ	南ア中銀政策金利		8.25%	★★★
7/19 8:30	日本	6月消費者物価指数(前年比)		2.80%	★★
7/24 17:00	南アフリカ	6月消費者物価指数(前年比)		5.2%	★★
7/24 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		4.75%	★★★★
7/30 8:30	日本	6月失業率		2.60%	★★
7/31 時間未定	日本	日銀政策金利		0.0%～0.1%	★★★★
7/30 21:30	カナダ	5月実質GDP(前年比)		1.10%	

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

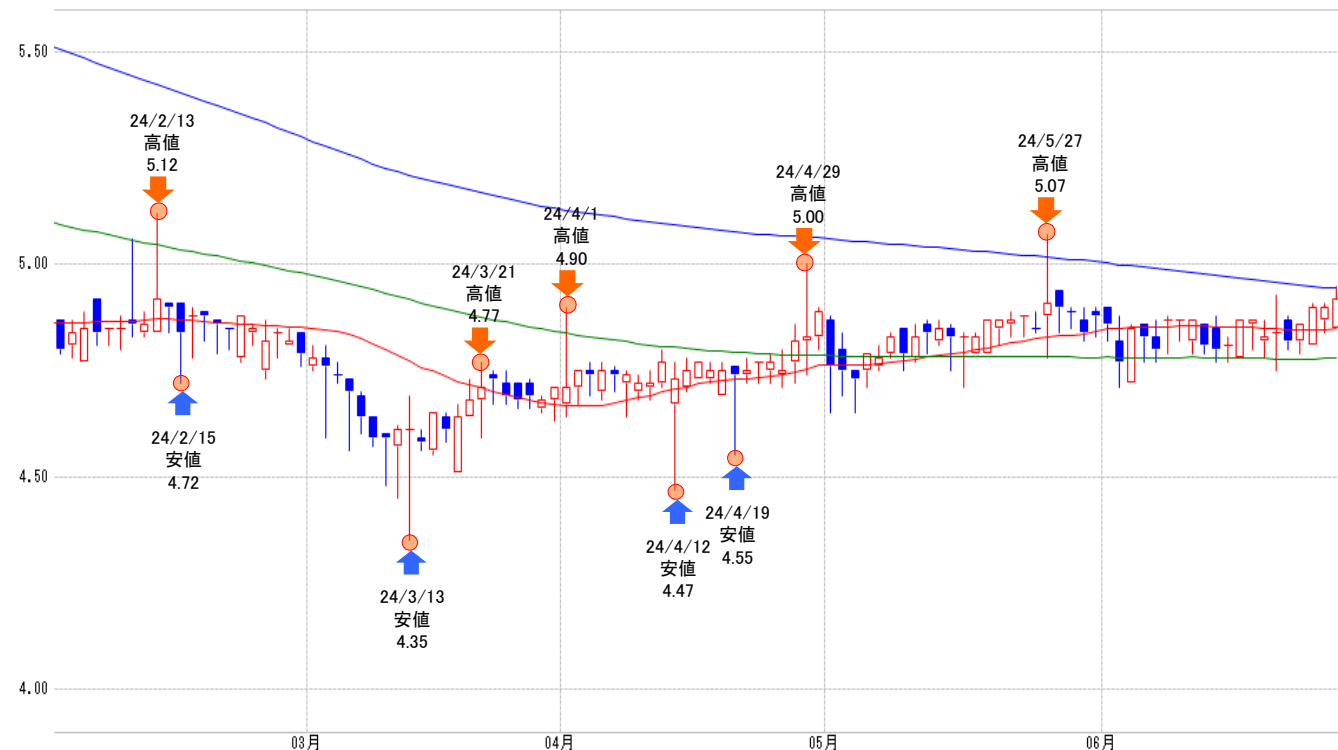
予想レンジ ↑ 5.10円
↓ 4.70円



2024年2月1日～2024年6月28日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、5/16安値(4.71)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日・89日移動平均線は上昇、200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。6月の値動きから導き出した計算値(5.10)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/4安値(4.71)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(4.70)を下抜けた場合。この場合は4/19安値(4.55)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 16:00	6月製造業PMI	47.9	48.4	★★★
7/3 16:00	6月消費者物価指数(前年比)		75.45%	★★★
7/3 16:00	6月生産者物価指数(前年比)		57.68%	★★★
7/10 16:00	5月失業率		8.5%	★★★
7/10 16:00	5月鉱工業生産指数(前年比)		-0.7%	★★★
7/12 16:00	5月経常収支		-52.9億USD	★★★
7/23 16:00	7月消費者信頼感指数		78.3	★★★
7/25 20:00	7月設備稼働率		76.30%	★★★
7/25 20:00	トルコ中銀政策金利		50.00%	★★★★
7/31 16:00	6月貿易収支		-65.0億USD	★★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 1.0900
↓ 1.0560



2024年2月1日～2024年6月28日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、節目1.09ドルが抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。前述の節目1.09ドルでは上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(1.0562)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0560)を下抜けた場合。この場合は23/10/3安値(1.0450)を試す展開が考えられます。

スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
23年	6月	6,283円	4,490円	7,280円	3,517円	7,852円	5,096円	1,604円	-16.96ドル
	7月	6,105円	4,608円	7,562円	3,298円	7,132円	4,949円	597円	-15.84ドル
	8月	7,509円	5,800円	9,292円	3,639円	8,869円	5,801円	1,090円	-16.84ドル
	9月	7,092円	5,534円	8,652円	3,509円	7,295円	5,190円	866円	-14.08ドル
	10月	7,826円	6,231円	9,284円	3,642円	8,348円	5,786円	1,279円	-12.66ドル
	11月	6,760円	5,476円	8,198円	3,628円	7,500円	5,095円	1,012円	-13.96ドル
	12月	7,350円	6,142円	9,194円	3,967円	7,985円	5,504円	889円	-13.32ドル
24年	1月	7,028円	5,718円	8,686円	3,763円	8,357円	5,283円	1,194円	-10.27ドル
	2月	6,703円	5,388円	8,211円	3,514円	7,499円	5,145円	1,163円	-12.68ドル
	3月	6,753円	5,536円	8,375円	3,647円	7,632円	5,082円	1,324円	-11.39ドル
	4月	7,955円	6,402円	9,682円	4,224円	9,036円	5,833円	1,357円	-13.32ドル
	5月	6,864円	5,509円	8,436円	3,703円	8,046円	5,202円	974円	-14.85ドル
	計	84,228円	66,834円	102,852円	44,051円	95,551円	63,966円	13,349円	-166.17ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2024年1月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	45.00	11.25
	2024年2月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	45.00	11.25
	2024年3月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年4月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年5月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年6月	0.10	5.50	4.25	5.25	4.35	5.50	4.75	8.25	50.00	11.00
失業率	2023年12月	2.4	3.7	6.4	3.9	4.1	3.9	5.7	32.9	9.0	2.9
	2024年1月	2.6	3.9	6.5	4.2	3.7	4.0	5.8	32.9	8.7	2.5
	2024年2月	2.6	3.8	6.5	4.1	3.8	4.0	6.1	32.9	8.6	2.3
	2024年3月	2.6	3.8	6.5	4.0	3.8	4.0	6.1	32.9	8.6	2.6
	2024年4月	2.6	3.8	-	4.1	4.1	4.3	6.1	32.9	8.5	2.6
	2024年5月	2.6	3.8	-	4.3	4.0	-	6.2	-	-	-
GDP	2022年 4Q	0.1	2.6	1.9	0.6	2.7	2.2	0.0	0.9	3.5	3.6
	2023年 1Q	2.7	2.0	1.3	0.5	2.3	2.2	3.1	0.2	4.0	3.7
	2023年 2Q	4.8	2.1	0.6	0.6	2.1	1.8	-0.2	1.6	3.8	3.6
	2023年 3Q	-2.9	4.9	0.1	0.2	2.1	-0.6	-1.1	-0.7	5.9	3.3
	2023年 4Q	0.4	3.9	0.1	-0.2	1.5	-0.3	1.0	1.2	4.0	2.5
	2024年 1Q	-1.8	1.4	0.4	0.3	1.1	0.3	1.1	0.5	5.7	1.6
10年国債	2024年1月	0.736	3.965	2.166	3.798	4.049	4.620	3.319	9.750	25.10	9.174
	2024年2月	0.715	4.252	2.404	4.123	4.150	4.768	3.492	10.130	25.26	9.498
	2024年3月	0.726	4.194	2.292	3.936	3.984	4.614	3.467	10.615	25.24	9.610
	2024年4月	0.872	4.684	2.581	4.352	4.424	4.936	3.818	10.675	26.55	10.340
	2024年5月	1.075	4.503	2.663	4.372	4.399	4.840	3.633	10.957	26.38	9.766
	2024年6月	1.046	4.392	2.485	4.176	4.351	4.698	3.507	10.214	26.52	9.790

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,940円～81,180円(2024年7月3日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部
住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員
日本商品先物取引協会会員